

2019 年度事業計画書  
2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日まで

公益財団法人 大阪コミュニティ財団

近年、わが国でも福祉や医療、教育、環境保護、災害復興など様々な社会課題を解決する上で、行政でも私企業でもない多様な主体が取り組んでいる公益活動に対する期待が高まっている。

こうした中で、全国の各地域、各分野において公益活動を行う民間非営利団体を支援するために 28 年前に設立された当財団としては、事業の基盤である基金の新たな提供者（ドナー）と、その「お志」に沿った活動を行う NPO 等の発掘に積極的に取り組み、両者をつなぐ役割を強化する。

1. 基金の募集・受入・管理

- ・プロフェッショナル・アドバイザーへの情報提供と協力依頼
- ・ドナースフォーラムの開催（大阪）など基金寄付者との良好な関係の構築
- ・基金の安全かつ効率的な運用範囲の拡大と諸規定の見直し

2. 助成事業の実施

- ・当財団および事業の周知・PRによる新規助成先・事業の発掘
- ・基金寄付者の「お志」に合う効果的な助成事業の採択（一般基金、分野指定基金等）
- ・助成事業の成果発表会（全分野対象）の開催（大阪）
- ・「東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金」による助成事業の成果発表会の開催
- ・助成金目録贈呈式の開催
- ・助成管理業務（募集・申請・選考等）の見直しと効率化のための検討

3. 社会貢献活動に関する調査研究・普及・啓発活動

- ・「大阪コミュニティ財団の集い」の開催（東京）
- ・助成先団体への訪問による実態調査活動

4. 広報活動

- ・プレス発表、新聞・雑誌等への広報活動
- ・ホームページの充実、SNS による情報発信方法の検討
- ・「事業報告」「基金の現況」「助成事業一覧」『財団 NEWS』の作成、発行
- ・『My 基金 Our 基金でコミュニティに貢献』等の基金募集ツールの配布

以 上